

24年産米の放射性物質検査結果

県では、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故に関連して、24年産米の放射性物質検査を行いましたので、その結果についてお知らせします。

千葉県は全国有数の早場米産地であり、安全なお米を消費者の皆様提供するため、米の放射性物質検査を実施しています。

検査にあたっては、販売目的での米の生産がある全市町村にあらかじめ出荷自粛をお願いしており、市町村ごとの全地点の検査結果が基準値以下であることが確認されてから、出荷・販売されます。

米の出荷・販売が可能な市町村（8月9日現在 51市町村のうち3市）
館山市・鴨川市・南房総市

【基準値】 一般食品 放射性セシウム : 100ベクレル/kg

【分析方法】ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

注1) ベクレル:放射能の強さを表す単位で、単位時間(1秒間)内に原子核が崩壊する数を表す。

注2) 検出数値は、セシウム134とセシウム137それぞれを有効数字3桁まで求め、これらを合算した合計欄は有効数字2桁に四捨五入する。一方の核種のみ検出された場合は、もう一方の検出限界値を足さずに、検出された数値のみを合計欄に記載する。(平成24年7月5日付け食安基発0705第1号食安監発0705第1号厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長、監視安全課長通知)

注4) 「検出せず」とは、検出限界値未満であることを示す。括弧内の数字は検出限界値。検出限界値は測定ごとに変動する。

注5) 米を含む一般食品の基準値については、23年度の500ベクレル/kgから本年4月に100ベクレル/kgに変更されている。測定の際の検出限界値については、基準値の5分の1以下(平成24年3月15日付け食安発0315第4号厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知)の20ベクレル/kgとされており、県ではこれ以下の10ベクレル/kg(核種ごと5ベクレル/kg)で測定を実施した。

注6) 測定試料は玄米

単位:ベクレル/kg

番号	公表日	市町村	地域(旧市町村)	採取日	放射性セシウム		
					セシウム134	セシウム137	合計
9	8月9日 (第1報)	館山市	広瀬(旧館野村)	8月7日	検出せず (4.0未満)	検出せず (4.7未満)	検出せず
8	8月9日 (第1報)	館山市	大井(旧九重村)	8月6日	検出せず (3.3未満)	検出せず (4.7未満)	検出せず
7	8月9日 (第1報)	館山市	沼(旧館山市)	8月6日	検出せず (4.5未満)	検出せず (4.4未満)	検出せず
6	8月9日 (第1報)	鴨川市	貝渚(旧鴨川町)	8月6日	検出せず (4.1未満)	検出せず (4.8未満)	検出せず
5	8月9日 (第1報)	鴨川市	坂東(旧田原村)	8月7日	検出せず (3.9未満)	検出せず (4.6未満)	検出せず
4	8月9日 (第1報)	鴨川市	北小町(旧主基村)	8月7日	検出せず (3.7未満)	検出せず (4.4未満)	検出せず
3	8月9日 (第1報)	南房総市	二部(旧岩井町)	8月6日	検出せず (3.9未満)	検出せず (4.6未満)	検出せず
2	8月9日 (第1報)	南房総市	千代(旧滝田村)	8月6日	検出せず (4.7未満)	検出せず (5.0未満)	検出せず
1	8月9日 (第1報)	南房総市	岩糸(旧豊田村)	8月6日	検出せず (3.3未満)	検出せず (4.7未満)	検出せず